

校長室からつぶやき・・・ 「ツイート」新聞



宇美町立宇美南中学校

第6号

文責 校長 熊本 寿美
令和3年4月30日(金)

「自助」「公助」「共助」命を守る知識と行動力を身に付けるために。



本校では、防災への意識を高め、防災や非常時の避難についての知識と行動力を身に付けるために、年間2回の避難訓練を行っています。また、部友会やCSフォーラムにおいても、地域防災に係る取組をすすめています。

4月21日(水)には、火災発生想定での避難訓練を実施しました。粕屋南部消防署の消防士の方を講師にお招きし、避難状況の講評や消火器の取扱指導をしていただきました。「お・か・し・も」の避難基本行動を守り、適切な時間で避難する様子や、傾聴して集中して話を聞く姿に「大変素晴らしい訓練の成果です。」とおほめの言葉をいただきました。

中学生期の体力や貢献意欲が、自分や地域の人々のために「自助」「公助」「共助」の力を発揮できるようにと願って取り組んでいます。本校が行っているボランティア活動や地域連携活動においても、地域愛を育み、貢献意欲が高まる取組にしていきたいと思えます。毎朝の見守りや日々の声かけなど、温かさや優しさいっぱいの地域の方々への恩返しができる南中生の育成に努めていきます。

部友会発足「地域とつながる南中生」

4月19日(月)に部友会発足式を行いました。昨年度は、コロナ禍での地域貢献活動が実施できない中、生徒会発信による通学路クリーンアップ活動を始めました。また、これまでの防災活動でまとめた各自治会の危険箇所等について確認を申し合いました。地域の安心安全な環境づくりに南中生の力を発揮していきます。

部友会で選出された部友長・副部友長は、今後各自治会長様宅への学校通信の配布やラブアース活動の相談等、自治会と南中を繋ぐ役割を担っていきます。誰かのために労を惜みず、行動する部友長・副部友長の意思をうれしく思います。



部友会で危険箇所を確認し合う様子



部友長任命式・意欲ある部友長たち

命を守る、救命救急 AED 研修。



本校では、平成29年度から毎年4月に救命救急AED研修を行っています。本年度も4月9日(金)に、粕屋南部消防署の方を講師に招き、職員全員がAED操作等の救命の知識と技能を身に付けることを目的として実施しました。大切な命を守る最善の準備のために、研修を継続し、スキルの定着と向上に取り組んでいます。

「鍛えて・ほめて・励まして」 南中生のよさや頑張りが輝く学校づくり